RADIANTのコラム原稿

2018/6/26

「ワードやパワポで簡単作成の消える錯視」

総合心理学部　北岡明佳

　私は錯視を研究している。ツイッターをやっていると、どの錯視図形が人気があるのかすぐにわかって便利である。消える錯視は一定の人気がある。画像の高空間周波数成分には低コントラストの輪郭の知覚を妨害する現象があり、どぎつい縞模様の中に画像を隠すことができる。この種の錯視図形はグラフィックスソフトで作成できるので、つくり方をツイートしたところ、総合心理学部の3回生から「パワポでもできます」とツイート報告があった。そこでいろいろ試してみたところ、パワポだけでなく、ワードでもできることがわかった。と、ここまで書いて、「だったらエクセルでもできますか？」と聞かれそうなことに気づいたので、泥縄で試したところ、エクセルでもできることが判明した。どうぞお試しください。

